

チームエツフェガーラ
月岡雅隆 レースレポート
2010 Festicap Sprint シリーズ 第 6 戦

開催場所 : フェスティカサーキット(栃木県)
開催日 : 2010 年 11 月 28 日
天候 : 晴れ

◆参戦クラス/マシン

クラス : スーパーSS
フレーム : birel RY31
エンジン : YAMAHA
KT100

◆レース結果

TT : 5 位
予選 : 4 位
決勝 : 7 位



◆目標/課題

今年最後のカートレース。久しぶりのフェスティカでのレースです。

今年の数少ない練習走行のほとんどをここ、フェスティカサーキットでやってきました。

フェスティカサーキットは、アップダウンもあり、小さいコーナーもあり、ここで走ることでいいトレーニングになります。

今回は、そのトレーニングの成果を確認するため、トレーニングをトレーニングで終わらせないために、スーパーSS にチャレンジします。

フェスティカを走り熟れたスーパーSS の手練たちにどこまで食らいついていけるか？

楽しみです。

◆レースレポート

前日の練習走行では、最初、思ったよりもタイムが出ず、悩む。ふと、ある選手の後ろを走ってみると、あっ、そういうことか！？と気付き、修正。大きな間違い、勘違いをしてました。根本的な間違いに気付くのに時間を費やしてしまい、カートのことまだまだわかっていないなと反省。

これまでフェスティカで、まともに走れたことがなかったが、トレーニングの成果、飯野さんたちといっしょに走ったり、みんなのアドバイスもあり、まともに走れるように。

【TT】あと、コンマ1が縮まらない。5位。

【予選ヒート】スタートでうまくスピードを乗せることができ、1コーナーで、3位のポジションを狙う。相手は、沼口選手。1コーナーでインをとるが、次の2コーナーでインをとられ、次の3コーナーでインを取り返す。が、同じ周の5コーナーでインをとられ、バトルはここまで。あとは、沼口選手の後ろを拝んでの走行がつづき、4位でゴール。

【決勝】スタートでうまくスピードを乗せられず、1コーナーまでに、7位スタートの鴨志田選手にならばれ、続けざまに飯野選手が襲ってくる。飯野選手をやっつけ、はやく鴨志田選手の前に出たいが、まごまごしているうちに、また飯野選手が襲ってくる。飯野選手とバトルを繰り返した結果、飯野選手にやっつけられ、7位のビリでゴール。

◆今回のレースの振り返り

まだまだ未熟。コンマ1秒の大切さ、コンマ1秒に対する食欲さ、愚直に突き詰めないと結果に結びつかないんだと、今回のレースで改めて、実感しました。手伝い応援に来ていただきました、大内さん、立木家のみなさん、足立家のみなさん、川口さん、ありがとうございました。